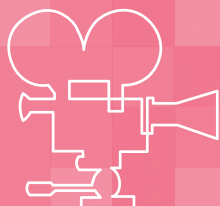


難病克服支援 MBTみんなで守るいのちの映画祭

Well-Being
Festival

未来社会への貢献
～ウェルビーイングの未来～



6.14 SAT

開演: 12:50～

けいはんなプラザ 1Fメインホール

MBT(医学を基礎とするまちづくり)コンソーシアムと奈良県立医科大学が連携して推進する「MBT難病克服キャンペーン」の一環として開催されている「MBTみんなで守るいのちの映画祭」の作品を、けいはんな万博2025でもご覧いただけます。

入場料
無料

オープニングトークセッション開催! 12:50▶13:50



テーマ 「みんなで守るいのち」

元関西テレビアナウンサー山本浩之さんがゲストと「みんなで守るいのち」をテーマにトークセッションを行います。

元関西テレビアナウンサー
山本 浩之氏

GUEST



奈良県立医科大学理事長・学長
細井 裕司氏



薬師寺長老 喜光寺住職
山田 法胤師



木津川市長
谷口 雄一氏

映画祭 上映プログラム 14:00▶16:00

第4回 MBTみんなで守るいのちの映画祭 入賞作品 上映

相馬雄太監督

「宇宙人がやってきた」



転校生「優馬」がやってきた。優馬は一日中無表情で誰とも話さず、先生からの問いかけも無視。「空からやってきた宇宙人なんじゃないか」と思ったハルはある作戦を決行する。

安藤 舞監督

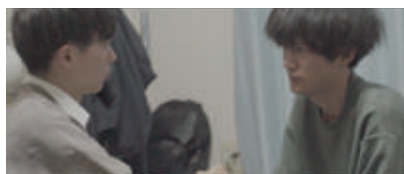
「どうしようもないな」



祐樹は学校のトイレで息を潜めるように過ごす日々だった。ある日ゲームセンターでおじさんと出会い、共に過ごす中でそれぞれの「生きる居場所」とは何か、を見つけていく。

小林愛実監督

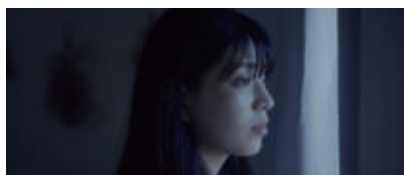
「頑張らなくても、生きていて」



大学3年生の正人は、双極性障害を患って6年。症状は安定しつつあるが、時々体調を崩してしまうことがあります。

泉澤 顕監督

「今を生きている。」



唐突に海へ向かうユキ。道中出会う、悩みを抱える人々に助言を与えるが、はたまた彼女も秘密を抱えていて…。

中村雄貴監督

「わたしのいる場所」



自らの命のリミットを知り、残された時間を数えるばかりの葉の心には亡き母の面影が蘇る。

MBT (Medicine Based Town: 医学を基礎とするまちづくり)

コンソーシアムは、奈良県立医科大学と連携し、医学を通して社会貢献活動を推進する一般社団法人です。奈良県立医科大学とMBTコンソーシアムは、「MBT難病克服キャンペーン」を重点活動項目として取組んでいます。

同会場にて午前中は
けいはんな映画劇場2025として
未来映画社の劇場映画第三弾
「侍タイムスリッパー」を
上映中!

主催

けいはんな万博2025運営協議会

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ ラボ棟3階
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 内

協力

奈良県立医科大学/MBTコンソーシアム/株式会社けいはんな

お問合せ

✉ wellbeing_fes@screen-cre.co.jp ☎ 080-2487-1961

『ウェルビーイング運営事務局 ((株)SCREENクリエイティブコミュニケーションズ 内)』



けいはんな万博 2025

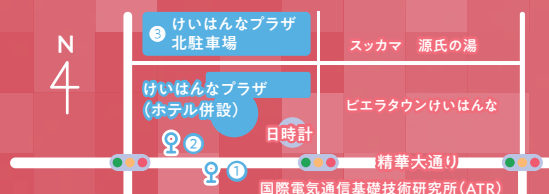
<https://keihannaexpo.org/>



HPは
コチラ
から



N
4



アクセス

駅より
バスで
約10分

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7
けいはんなプラザ

- 近鉄京都線新祝園駅・JR祝園駅より「ATR」バス停下車すぐ
- 近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅より「けいはんなプラザ」バス停下車すぐ
- 駐車場が狭いため、なるべく公共交通機関をご利用ください